

平成28年度

事業報告書

自 平成28年5月1日

至 平成29年4月30日

I. 事業環境及び基本方針

平成28年度のわが国経済は、雇用や所得環境の改善などにより緩やかな回復基調が継続しましたが、海外の経済情勢や景気動向、また、国内における実質所得の伸び悩みなどから個人消費にも力強さがなく、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。こうした中、当財団は設立6年目を迎え、教育振興活動事業を実施してまいりました。

なお、平成28年7月27日付けで、内閣府より公益財団法人として認可を受け、公益財団法人「AOKI財団」に移行いたしました。公益財団法人として認可を受けるにあたり、目的及び事業の見直しを実施し、定款を変更いたしました。以下が目的及び事業です。

以下定款より

(目的)

第3条 当法人は、生徒・学生を対象に学業・人物共に優秀な者に対して奨学援助を行い、もって国際社会に貢献する人間性豊かな日本人を育成し、我が国の教育の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 生徒・学生に対する奨学資金の給付
- (2) 生徒・学生に対する国内、海外研修の助成
- (3) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県及び神奈川県において行うものとする。

上記の目的を達成するための、当期の事業活動は以下の通りです。

Ⅱ. 事業の活動状況

1. 「ながの視察団 平成の咸臨丸」事業

長野から日本の将来を担う人材を継続的に育成することを目的に、日本を背負い、日本を良くしようとする志を持った長野県内の中学生を対象に、様々な経験の機会を提供し、卓越した国家経営者の輩出の土台とするため、第四期に引き続き、「第五期 ながの視察団 平成の咸臨丸」事業を実施いたしました。第五期は、長野県教育委員会及び信濃毎日新聞社のご後援をいただき、平成28年6月1日から同年7月9日にかけて、長野県内の中学生を対象として募集を行い、第1次書類審査、第2次面接審査を経て、計10名の研修生を選抜いたしました。

平成28年8月28日には、長野市にて結成式を開催いたしました。



8月28日 結成式

結成式後、同年9月よりAOKI財団主催、株式会社ビジネスコンサルタントの協力をいただき、以下の内容の研修を実施いたしました。

- ① 毎月1回第4日曜日、長野市にて、社会人基礎力を向上させる目的で、個人作業、課題討議、チーム活動、英語での授業などを組み合わせて実施し、また、海外視察研修や国内で面談する方々との研修が実り多いものになるように準備いたしました。
- ② 平成29年2月には、東京大学総合研究博物館と財団の主催により、東京丸の内JPタワー2階のインターメディアティク内で、東京研修プログラムを実施いたしました。第1部は、物理学者、東京大学特別栄誉教授で2015年にノーベル物理学賞を受賞された東京大学宇宙線研究所の梶田隆章先生の講義。第2部は、インターメディアティク内のアカデミックツアーを行いました。なおこの研修には、財団が後援している横浜市の起業家育成プロジェクトのメンバーの希望者も参加いたしました。



梶田先生講演会

- ③ 平成29年3月には、再び東京での研修会を実施しました。東京ブリティッシュスクールでの英語の授業の受講。夜は2グループに分かれ、歌舞伎鑑賞、東京スカイツリーの視察を行いました。翌日はヤフー株式会社を訪問。CSO(チーフ ストラテジー オフィサー)の安宅和人様の講義を受けました。



ヤフー安宅様と

- ④ 平成29年3月19日から同月26日で、アメリカ合衆国を訪問しました。最初の訪問地ワシントンD.Cでは、リンカーン記念堂、ホワイトハウス、国立航空宇宙博物館、スミソニア・国立自然博物館、U.Sキャピタル等を視察。また米国三井物産株式会社のワシントンD.Cオフィスを訪見し、所長の堀晋一様にお話を伺いました。次の訪問地、サンフランシスコでは、咸臨丸ゆかりの地の訪問、スタンフォード大学で学生との交流、Facebook本社、Google本社、AIG Global Head of Technology Innovation & Engagementを訪見。またサンノゼの日系二世記念館を訪れ、日系の方からお話を伺うことができました。



U.Sキャピタルツアー



咸臨丸 記念碑にて



Facebookにて



Googleにて

次期は、引き続き平成29年12月31日まで、月1回の国内および8月にはスウェーデン研修、12月には修了式を予定しております。その後、第六期の募集活動を行う予定です。

2. 「AOKI塾」事業

さまざまな体験を通じて学びを深め、向上心を深めるための活動資金として奨学金を支給する「第二期AOKI塾」の31名の奨学生の修了式を、平成28年8月21日に実施しました。

また、平成28年6月1日から同年7月9日にかけて、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県の中学生を対象として「第三期AOKI塾」募集を行いました。書類審査の結果、長野県22名、新潟県7名、福井県3名、富山県1名、計33名の研修生を選抜し、平成28年9月より平成29年8月までの1年間分として、一人12万円の奨学金を支給いたしました。

次期は33名の奨学生に対し、平成29年8月に中間報告会を実施するとともに、平成29年9月より平成30年8月までの2年目の奨学金の支給を予定しております。さらに第四期の募集活動を行う予定です。

3. 「AOKI起業家育成プロジェクト」事業

日本におけるスティーブ・ジョブズを育てることを目的に、横浜市在住及び在学中の中学生を対象に起業家教育を行い、将来、日本はもちろん世界で活躍する企業家を育てる「第1回AOKI起業家育成プロジェクト」事業を特別後援いたしました。

同事業は「AOKI起業家育成プロジェクト実行委員会」を運営母体として、横浜市教育委員会、横浜国立大学成長戦略研究センターにご後援をいただき、ナガサキ・アンド・カンパニー株式会社の全面的な協力のもと実施されました。平成28年4月より募集を行い、第1次書類審査、第2次面接審査を経て、計22名の研修生を選抜いたしました。同年7月3日には、横浜市にて結成式を行いました。



7月3日 結成式

結成式後、同年8月より「AOKI起業家育成プロジェクト実行委員会」主催、ナガサキ&カンパニー株式会社の協力をいただき、以下の内容の研修を実施いたしました。

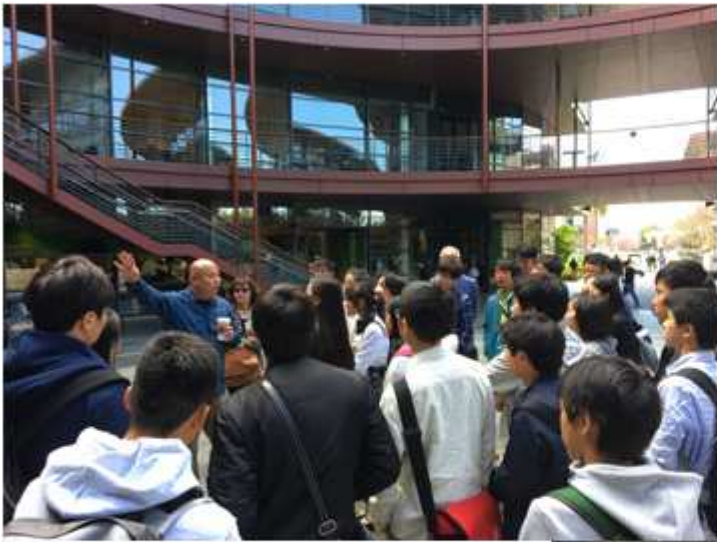
- ① 平成28年8月3日から8月10日の5日間、横浜国立大学にて「中学生のための起業家育成スクール」を開設。横浜国立大学成長戦略研究センターが取り組まれているアントレプレナー教育をもとに、社会課題に真摯に向き合いその課題解決にチャレンジする起業家に求められる資質について、学内外の講師による講義、同大学に在籍する留学生との交流、老人施設での実習、グループワーク等を通じて学びました。



- ② 平成28年8月27日は、企業体験ワークショップを開催。製造業をモチーフにした疑似起業、経営体験のプログラムに挑戦しました。
- ③ 平成28年8月28日より11月までは、月1回集合し、経験豊富なビジネスパーソンをメンターに、4グループに分かれ実践課題としてビジネスプラン策定課題を実施しました。10月には、日本教育大学院大学客員教授、北川達夫氏による特別講座も開催されました。
- ④ 平成28年12月11日は、横浜にてビジネスプラン発表会を開催いたしました。当日は、ご後援いただいた皆様、研修生のご家族の皆様にもご参加いただき、発表を聞いていただきました。発表の時間は1グループ、10分。社名に込めた思いや解決したい課題、商品、サービスの内容や収益の見込みなどをパワーポイントを使用し発表いたしました。発表後は、株式会社ユーグレナ代表取締役社長 出雲充氏の特別講演が開催されました。
- ⑤ 平成29年3月26日～同月31日まで、アメリカ合衆国のシリコンバレーを訪問しました。初日はサンフランシスコ市内視察、2日目はスタンフォード大学視察と講義、3日目はインテルミュージアム、アップル、Plug and Play、Google等の視察。最終日は講義、最終プレゼンテーションを行いました。



Golden Gate Bridgeにて



スタンフォード大学



インテルミュージアム



- ⑥ 平成29年4月16日には、修了式が開催されました。修了式では、研修生が一人づつ2分間のスピーチをおこない、プロジェクトで得たもの、自身の夢、そのために今後何に取り組んでいくのかを宣言しました。



平成29年4月16日の修了式をもちまして、第1回AOKI起業家育成プロジェクトは終了となりました。

平成29年4月10日には、第2回AOKI起業家育成プロジェクトの公式サイトをオープンし、第2回の募集をスタートいたしました。次期におきましては、第2回AOKI起業家育成プロジェクトの募集活動・選考を実施し、平成29年7月には結成式、8月より研修をスタートする予定です。

Ⅲ. 管理部門

当財団の収入は、基本財産の運用収入と株式会社AOKIホールディングよりの寄付金と投資有価証券及び定期預金の運用益で賄われており、収入額は一定額であるため、当該収入を効率的に、かつ、効果的に教育振興活動に貢献できるよう諸管理活動については、必要最低限度の支出にとどめ、評議員、理事及び事務局の英知を集結して活動を実施してまいりました。

なお、前年度に引き続き、評議員、理事の方々には無報酬にてご参加いただきました。